

高校地理プリント（過去問類似）  
地理A（旧課程の過去問） No.3

名前

得点

/10

問1 ヨーロッパの歴史的都市において、広場や凱旋門などの記念碑を中心として道路が外側へ伸び、それらを同心円状の道路が結ぶことで形成された、フランスの首都などの都市計画にみられる街路パターンを何というか。（2011年 全国公立入試 類似）

1. 放射環状路街                      2. 直交路街                      3. 放射直交路街                      4. 迷路路街

問2 過疎化が進行する地域では、人口減少や高齢化に伴い地域コミュニティの維持が困難になっている。このような地域において、住民が自らの居住地に対する愛着や誇りを育み、地域の一体感を高めることで地域活性化を図るために、保存や継承に向けた支援が行われる、地域に古くから伝わる祭りや年中行事などの催しを何というか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. 観光開発                      2. 伝統行事                      3. 地産地消                      4. 地域通貨

問3 南アメリカ南部に位置するアルゼンチンの東部に広がる広大な温帯草原で、伝統的に小麦やトウモロコシの栽培、肉牛の放牧が盛んであったが、近年は大豆栽培の拡大など農業構造の変化が見られる地域を何というか。（2012年 全国公立入試 類似）

1. パンパ                      2. リャノ                      3. セルバ                      4. カンボ

問4 ウクライナからシベリア南部にかけての半乾燥の草原地帯に分布し、有機物に富んだ極めて肥沃な黒色土で、大規模な小麦栽培が行われる穀倉地帯を支えている成帯土壌の名称は何か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. ラテライト                      2. ラトソル                      3. ポドソル                      4. チェルノーゼム

問5 山形県の最上川下流域に広がる平野では、冬季に日本海から吹きつける強い北西の季節風や積雪から家屋を守るため、敷地の周囲に「屋敷林」と呼ばれる樹木群を設ける工夫がみられる。この伝統的な気候適応の景観がみられる平野の名称を何というか。（2010年 全国公立入試 類似）

1. 庄内平野                      2. 越後平野                      3. 石狩平野                      4. 濃尾平野

問6 1960年に設立されたこの組織は、それまで国際石油資本（メジャー）が握っていた原油の生産量や価格の決定権を産油国自身が取り戻し、自主的に決定することを目指して結成された。この組織の名称として最も適当なものを答えよ。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 国際熱帯木材機関                      2. 石油輸出国機構                      3. アラブ石油輸出国機構                      4. 国際捕鯨委員会

問7 エジプトのナイル川流域では、1970年に完成した巨大な多目的ダム建設以降、河口部に位置するデルタの海岸線が後退・縮小する問題が発生している。これは、ダムによって河川の下流への土砂供給が遮断されたことが主な原因である。この、ナイル川中流に建設され、周辺の生態系や海岸地形に大きな影響を与えたダムの名称を答えよ。（2014年 全国公立入試 類似）

1. アスワン・ハイ・ダム                      2. アコソポ・ダム                      3. カリバ・ダム                      4. カインジ・ダム

問8 東南アジアのカンボジア中央部に位置するトンレサップ湖の周辺では、雨季（浸水期）にメコン川からの逆流によって劇的な水位上昇が起こる。この急激な増水による浸水为了避免するため、周囲の集落で古くから採用されてきた、柱を非常に長く設計した伝統的な住居様式を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 洞穴式住居                      2. 高床式住居                      3. 平地式住居                      4. 竪穴式住居

問9 東南アジアのある国では、急速な経済成長と人口集中に伴い、都市部における交通渋滞や公共交通機関の混雑が深刻な社会問題となっている。この都市では、公共交通機関全体の利用割合は依然として低いものの、都心部へ通勤する乗客が特定の路線や時間帯に集中するため、朝のラッシュ時には鉄道の乗車率が170%から270%を超える区間が存在する。深刻な交通混雑や地盤沈下、洪水被害などを背景に、又サンタラへの首都移転計画が進められているこの都市はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. ジャカルタ                      2. パレンバン                      3. ホーチミン                      4. プノンペン

問10 19世紀末から20世紀初頭にかけて、アメリカ合衆国南部において、アフリカ系の人々がもたらしたリズムや即興演奏の要素と、ヨーロッパの器楽や和声理論が融合することによって誕生し、世界中に広まった音楽ジャンルを何というか。（2015年 全国公立入試 類似）

1. ジャズ                      2. ソウル                      3. ロック                      4. ラップ

## 答え合わせ・解説 No.3

問1	<b>答え 1</b> <b>放射環状路街</b>	中心となる広場や記念碑から道路が放射状に伸び、それらを環状の道路が繋ぐ構造を持つ街路パターンである。19世紀の都市改造を経たパリなどに代表される。これに対し、新大陸の都市や日本の城下町などに多い碁盤の目状の街路は直交路街（格子状街路）と呼ばれる。
問2	<b>答え 2</b> <b>伝統行事</b>	過疎地域における地域活性化や住民の愛着（シビックプライド）の醸成には、地域に根ざした祭りや年中行事などの伝統行事を保存・継承することが極めて有効である。これに対し、乗合タクシー（デマンド交通）の導入は交通利便性の向上、サテライトオフィスの整備は雇用の創出や移住促進、特産品のブランド化は産業振興を目的としており、地域文化への愛着醸成に直接対応するものではない。
問3	<b>答え 1</b> <b>パンパ</b>	アルゼンチン東部に広がる温帯草原であるパンパは、年降水量約550mmの等雨量を境に、西部の乾燥パンパ（牧畜地域）と東部の湿潤パンパ（混合農業・小麦地帯）に大別される。伝統的に小麦やトウモロコシ、肉類の輸出で知られていたが、近年は遺伝子組み換え作物の導入などにより大豆栽培が急速に拡大し、植物性油かすなどの輸出比率が高まっている。
問4	<b>答え 4</b> <b>チェルノーゼム</b>	半乾燥の草原（ステップ）地帯では、枯死した草が完全に分解されずに腐植（有機物）として地表に堆積するため、黒色で肥沃な土壌が形成される。この土壌はウクライナからシベリア南部にかけて帯状に分布しており、世界的な小麦の生産地帯（穀倉地帯）を形成する要因となっている。
問5	<b>答え 1</b> <b>庄内平野</b>	最上川の下流域に位置するこの地域では、冬季に日本海を渡る冷たく湿った北西の季節風が強く吹きつけるため、風雪から家屋を守るための屋敷林が伝統的に設けられてきた。これに対し、最上川の中流域などの内陸盆地では、積雪への対策として急傾斜の屋根や高床などの工夫がみられる。なお、これらは夏季のやませ（冷害をもたらす北東風）への対策ではない点に注意が必要である。
問6	<b>答え 2</b> <b>石油輸出国機構</b>	1960年にイラクのバグダッドで結成されたこの組織は、国際石油資本（メジャー）による一方的な原油公示価格の引き下げに対抗し、産油国の利益を守るために設立された。加盟国自身が原油の生産量や価格の決定において主導権を握ることを目的としており、1970年代の石油危機の際には、原油価格の大幅な引き上げや供給制限を行い、世界経済に大きな影響を与えた。
問7	<b>答え 1</b> <b>アスワン・ハイ・ダム</b>	ナイル川に建設されたアスワン・ハイ・ダムは、洪水調節や発電、灌漑用水の確保に大きく貢献した。しかし、ダム湖に土砂が堆積することで下流への土砂供給が激減し、地中海に面するナイル川デルタ（三角州）では波による侵食が堆積を上回り、海岸線の後退（海岸侵食）が深刻化した。
問8	<b>答え 2</b> <b>高床式住居</b>	カンボジアのトンレサップ湖周辺では、雨季（浸水期）に湖の水位が劇的に上昇するため、住居への浸水を防ぐ目的で柱を非常に長くした高床式住居が建てられている。渇水期にはこの高床の下が広い空き地となり、作業場や家畜の飼育スペースとして利用される。砂ほこりを避けるためではなく、季節的な水位変動に対応するための合理的な工夫である。
問9	<b>答え 1</b> <b>ジャカルタ</b>	インドネシアの首都であるジャカルタでは、急速な都市化に伴う人口集中により、深刻な交通渋滞や公共交通機関の混雑が発生している。鉄道の利用割合自体は高くないものの、朝の通勤ラッシュ時には特定の路線に利用者が集中し、乗車率が非常に高くなる。また、過度な地下水汲み上げによる地盤沈下や洪水被害も深刻であり、これらの問題を解決するために、カリマンタン島のヌサンタラへの首都移転計画が進められている。
問10	<b>答え 1</b> <b>ジャズ</b>	19世紀末から20世紀初頭にかけて、アメリカ合衆国南部の都市ニューオーリンズなどを中心に、アフリカ系アメリカ人の伝統的な音楽要素（ブルースやラグタイムなど）と、ヨーロッパのブラスバンドなどの器楽・和声が融合して生まれた。この音楽は、即興演奏（アドリブ）や独特のスウィング感（リズム）を特徴とし、20世紀を通じて世界的なポピュラー音楽へと発展した。